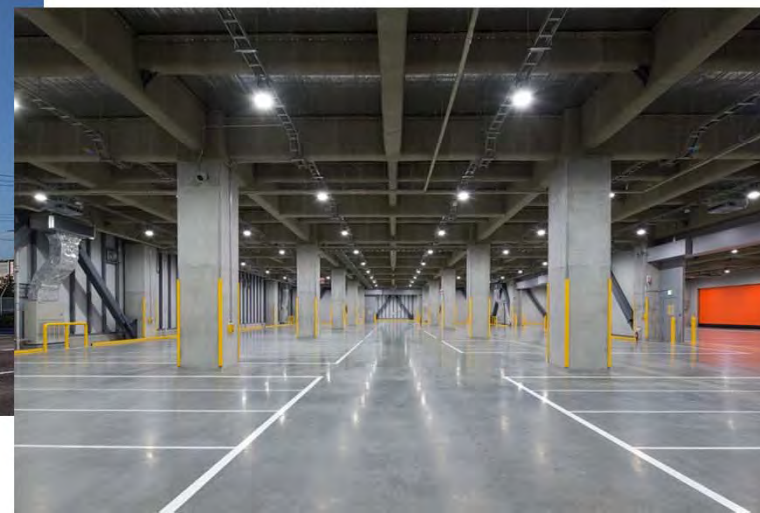


魅力ある建設業にするためには



大正製薬(株)大宮新物流倉庫建設工事

2016年11月12日

戸田建設株式会社 木村 匡

一般社団法人 日本建設業連合会

魅力ある建設業にするためには

# 現場を好きになる

建設業は、**やりがい**や**達成感**を感じられる素晴らしい仕事。

**改革・改善**活動で、「**自分達らしさ**」をもっと表現できる。

今まで通りが本当に正しいのか、常に**疑問**を持ち  
自分が納得いくまで考え抜き、**解決**していく。

若い世代に**考える機会**を与える。

# 魅力ある建設業にするためには

## 木村 匡 (47)

1992年入社

1級建築士、1級建築施工管理技士

1992年 4月～ 関東支店建築工事部工事課

2002年 4月～ 本社建築工事技術部(社内留学)

2002年10月～ 関東支店建築工事部技術課

2003年10月～ 関東支店建築工事部工事課

2008年 7月～ 関東支店建築工事部工事課(作業所長)

2016年 9月～ 関東支店建築工事部工事課(工事長)

<作業所長としての主な施工物件>

- ・竹本油脂神栖工場新築工事
- ・JR東日本水戸寮新築工事
- ・城里町庁舎新築工事
- ・大正製薬大宮新物流倉庫新築工事 他

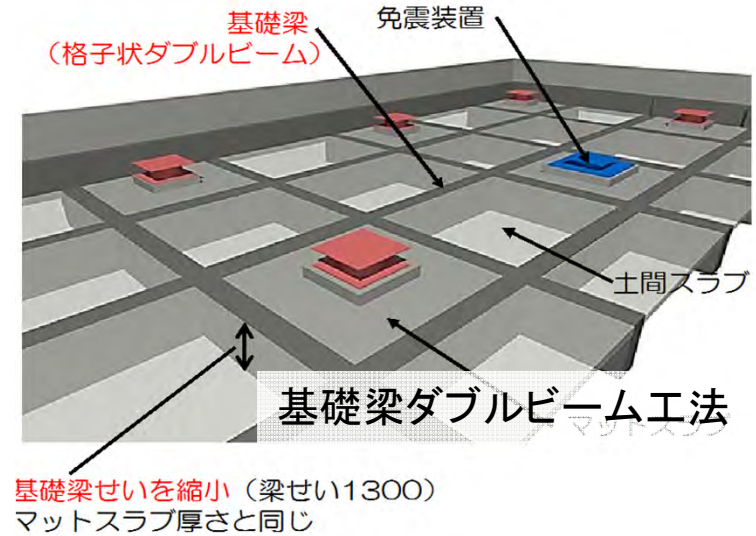
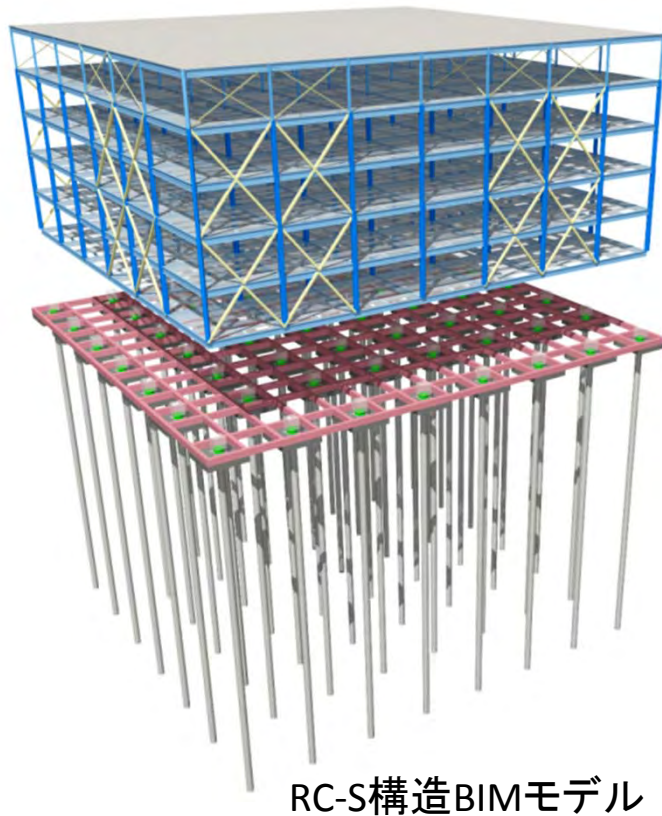


# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.1ハード面での生産性向上

→「フロントローディング」

※大正製薬大宮新物流倉庫新築工事の事例



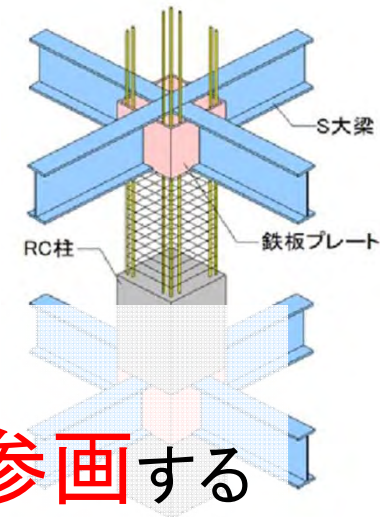
## 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

### 1.1ハード面での生産性向上

→「フロントローディング」

※大正製薬大宮新物流倉庫新築工事の事例

RC-S造概要



<フロントローディングで効果を出す為には...>

- ・施工者側の立場で**企画・設計段階から参画**する
- ・設計部門と施工部門の**バランス**
- ・**常識にとらわれない**考え方
- ・常に**問題意識**を持つ



RC-S造施工状況



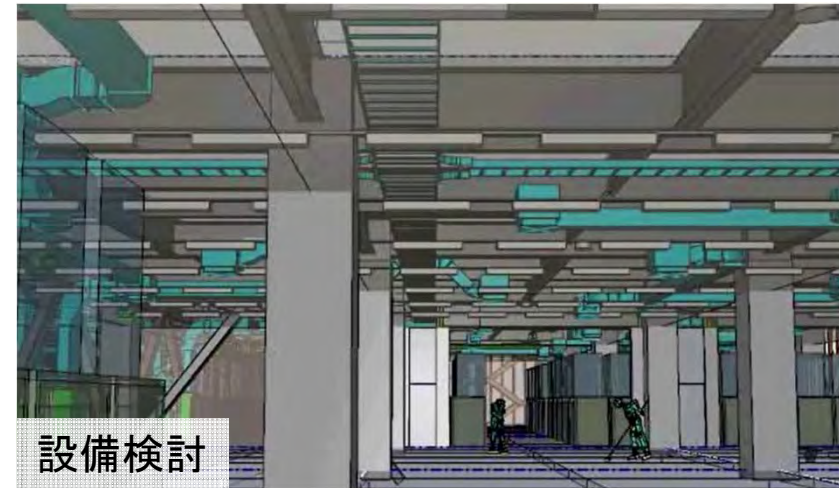
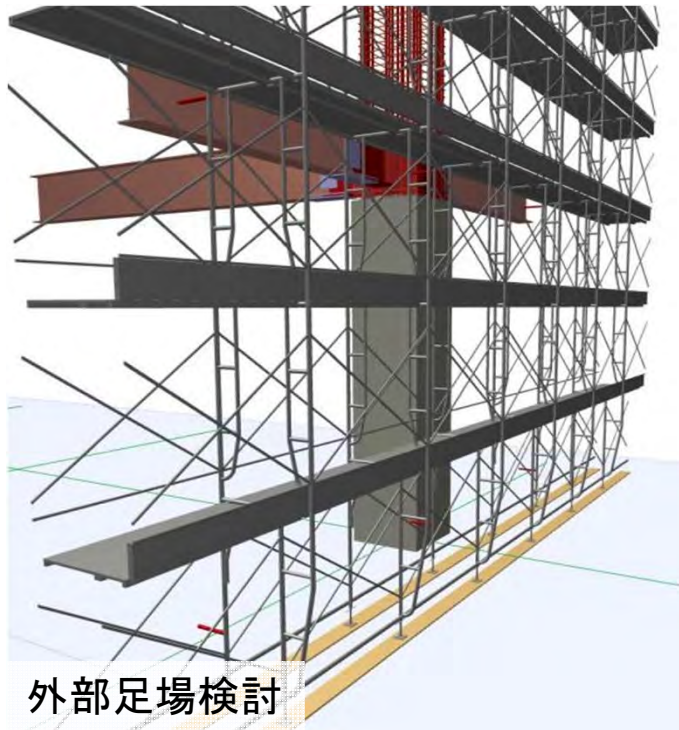
システムチェックな施工状況

## 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

### 1.2ソフト面での生産性向上

→設計・施工にBIMを活用

・3次元的な検証で不具合の未然防止



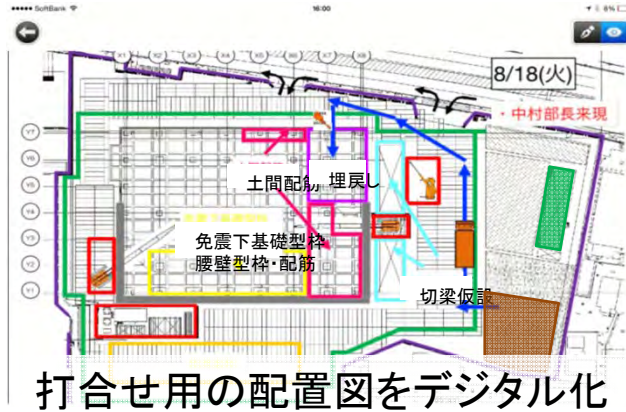
# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.2ソフト面での生産性向上

→ICTの積極導入で日常業務を効率化

・タブレット端末の活用

(最新図面管理、情報の共有、写真アプリ等の活用)



クレーン揚重予定表 (大正製業)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	石塚組大塚東建設 揚重予定表												
2	業者名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
3	池田工業	●	●	●	●								
4	日新鉄筋						●	●	●	●	●	●	
5	豊和建設												
6	1												
7													
8													
9	池田工業												
10	日新鉄筋	●	●	●	●								
11	豊和建設						●	●	●	●	●	●	
12	2												
13													

搬出入予定をオンライン上で共有



現場巡視時の指摘事項を配信



職長が現場でタブレット端末を使える環境を整備

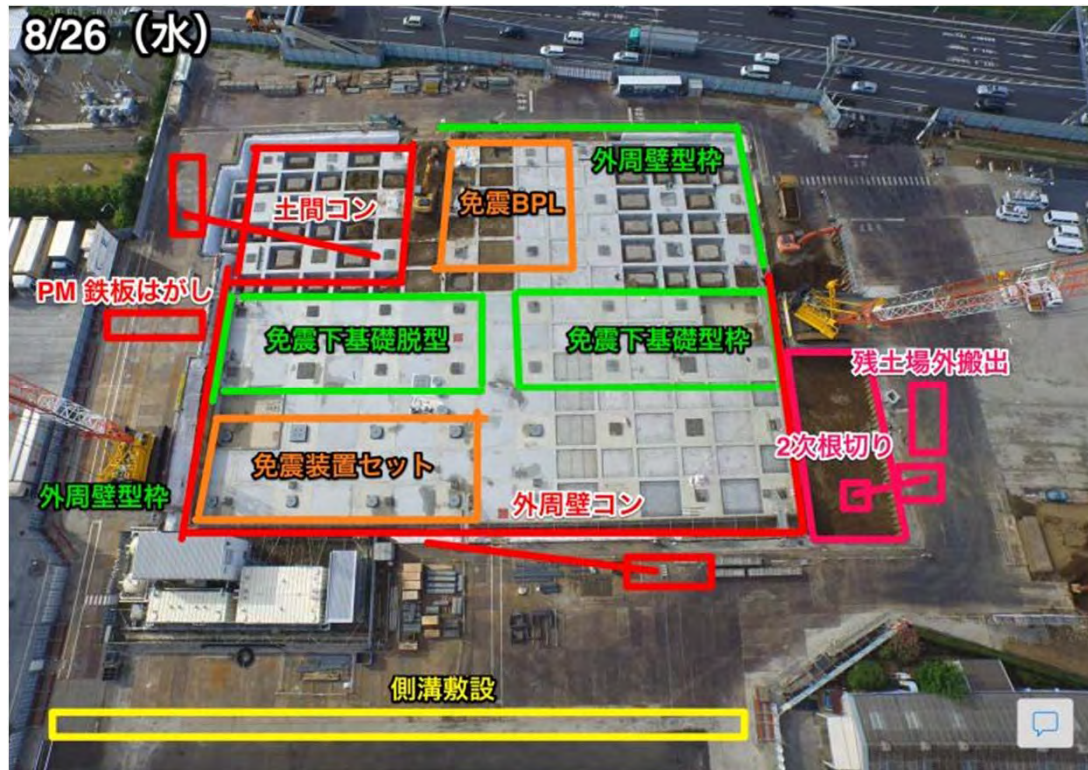
# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.2ソフト面での生産性向上

→ICTの積極導入で日常業務を効率化

・ドローンの活用

(日常の打合せ、施主への工事進捗状況説明)





# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.3 “働きやすい”、“働きたくなる”環境づくり

### →作業所職長会活動の活性化

- ・職長会マニュアルの作成(新規職長へのフォロー)
- ・新規入場者教育ビデオの作成



イーグル会マニュアル  
(新規職長フォロー資料)



# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.3 “働きやすい”、“働きたくなる”環境づくり

### →女性が働きやすい職場形成

女性作業員用休憩室の整備



警備、鉄筋工、土工、衛生設備職員、戸田建設職員

女性専用エリアの設置



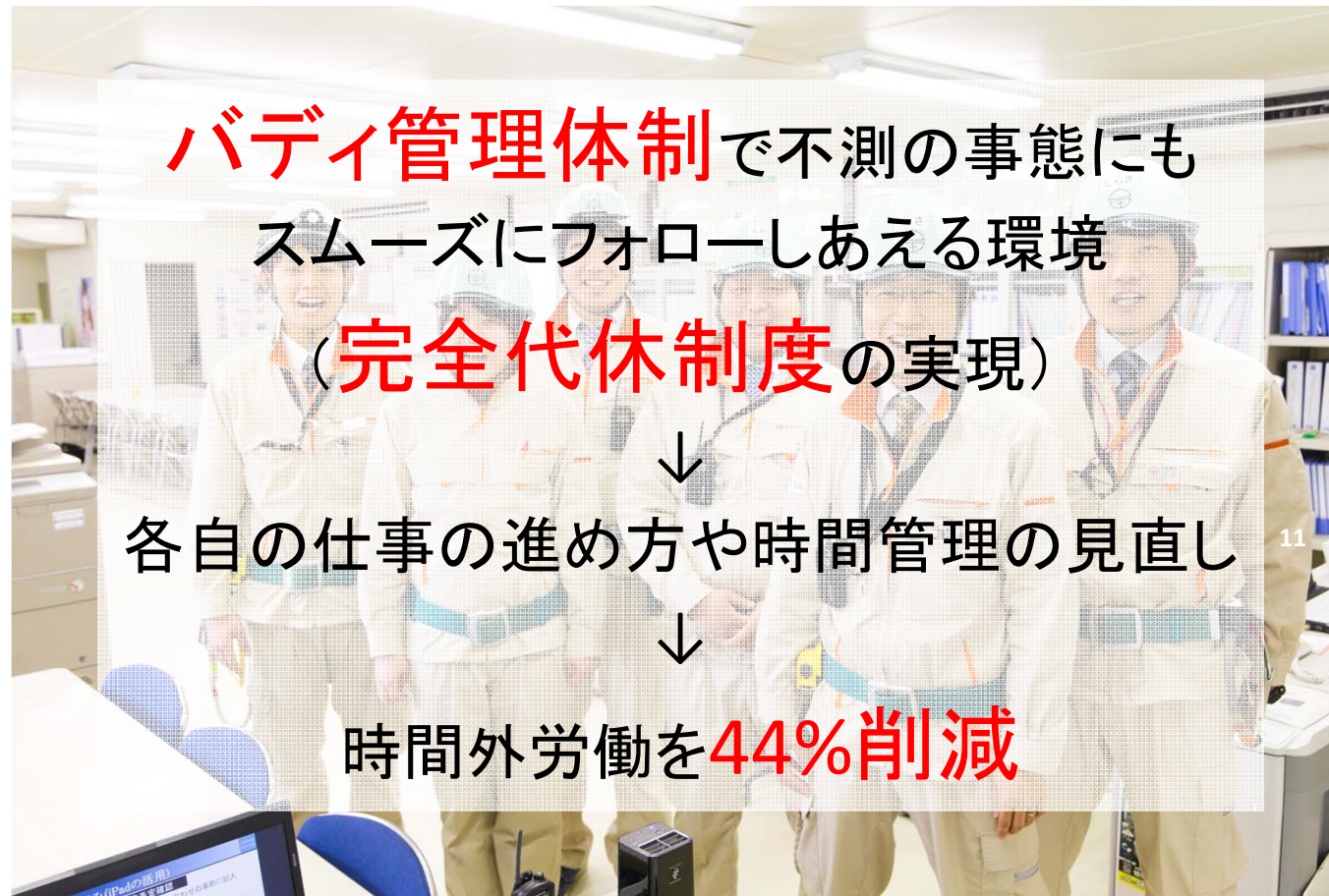
女性用化粧洗面台の整備



## 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

### 1.3 “働きやすい”、“働きたくなる”環境づくり

→作業所スタッフの働きやすい職場形成




# 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

## 1.3 “働きやすい”、“働きたくなる”環境づくり

→作業所スタッフの働きやすい職場形成

### 第1回(平成27年度)けんせつ小町活躍推進最優秀賞受賞

第1回(平成27年度)日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容

最優秀賞	会社名	戸田建設株式会社		活動主体	名称
	申請部署	関東支店建築工事部工事課			イクボスが現場を変える ～チーム全体の生産性を向上～
女性の活躍推進に資する活動の概要・要約(50字以内)	育児両立社員を含むすべてのスタッフの働きやすい職場を形成し、チームの生産性向上を図った。	活動理由・活動の背景(100字以内)	作業所長がイクボスとして、育児中の社員(女性)をはじめ様々な背景を持ったスタッフのワークライフバランスを図り、各々のキャリアや人生を応援しながら組織として業務を遂行し、チーム全体の生産性を向上した。		
女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果	目的	仕事とプライベートの充実を図り、チーム全体の生産性向上を目指す		 <p>前列中央 イクボス(木村 匡)を囲んで</p>	
	内容	1)業務担当の配置の工夫 ・不測事態へのフォロー体制 各担当に正副でバディ体制を取り、スタッフの不測の事態へのフォロー体制を日常から遣りこむ。(偏った業務量とならないよう常に配慮する。)お互いがフォローし合うことで業務の見直しも出来、生産性を上げることができる。 2)モチベーション管理(向上は当然、低下は絶対にさせない) ・業務のフォローをしている社員をイクボス为中心となりフォローする。 ・プライベートへの配慮 定期的にスタッフ家族に我々の仕事の魅力を伝える見学会等を行い家族の理解を得る。(年間4回実施)			
	効果	・育児との両立を図る社員だけでなく、男女問わずすべての社員が、これまでの仕事の進め方や時間管理の見直しをはじめ、業務の効率化を図る結果となった。 ・全社員が交代の残業や代休の取得をスムーズに行えるようになり、労働時間の短縮に繋がった。(一人当たり残業時間を44%/月、削減) ・上記効果により「女性が働きやすい職場」を水平展開するために「他現場の小町度」チェックおよび指導をスタッフ自ら率先し、けんせつ小町の活躍推進を行うことになった。			



国土交通大臣を表敬訪問



表彰式

## 1.生産性向上に対するソフトとハードのマネジメント力

### 1.4 「見える化」、「聞こえる化」

- ・各種安全看板の大型化
- ・各種教育資料のビデオ・スライド化
- ・注意喚起のボイスメッセージ
- ・安全用品を安全ルームに

集約してわかりやすく

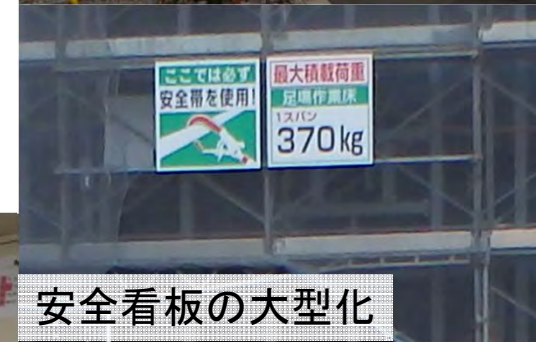
ここから先は  
ヘルメット・安全帯を  
着用しましょう!!



新規入場者教育のビデオ化



安全看板の大型化



安全看板の大型化



セーフティステーション

## 2.人材育成

### 「人“財”育成」

#### <現状の問題点>

- ・技術的知識の不足
- ・後輩社員に対するマネジメント力の低下

→「教わる側」だけでなく

「教える側」の意識改革も必要

「教育」から「共育」へ

#### <解決方法>

- ・仕事に対する思い・モチベーション
- ・やりがい、達成感

→常に疑問を持ち解決していく習慣

→新しいことに挑戦する

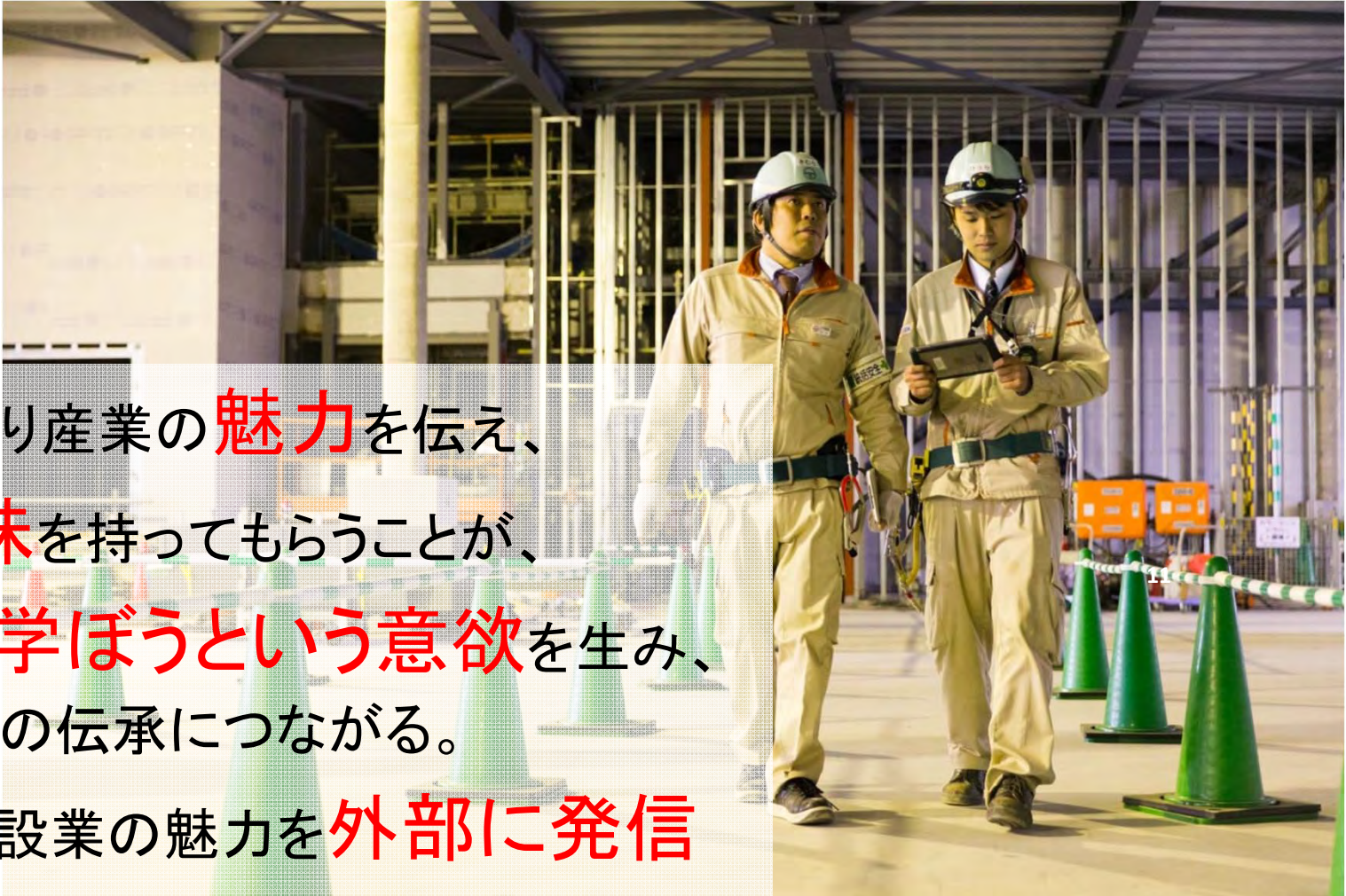


#### <課題>

- ・ICT化の推進に伴う  
デジタルとアナログの**バランス**
- ・**時間外の削減**は生産性向上の成果
- ・価値を創造する**時間を確保**する

### 3.技術の伝承

#### 建設業の魅力を発信



手作り産業の**魅力**を伝え、  
**興味**を持ってもらうことが、  
自ら**学ぼうという意欲**を生み、  
技術の伝承につながる。  
→建設業の魅力を**外部に発信**

## 4.コミュニケーション力

「人がつくる、人でつくる」  
手作り産業である建設業は、何よりも  
**コミュニケーション力**が重要！



ウォーミングアップゲート



## 4.コミュニケーション力

日常からのコミュニケーション

→作業所職長会と連携し、  
声を掛けやすい作業所環境づくり



朝礼台上体操実演者の選出(日替り)



安全パトロールの実施(毎週水曜日)



地域活動の実施



農園管理・収穫祭



安全表彰者の選任(毎月1日開催)

## 4.コミュニケーション力

日常からのコミュニケーション

→コミュニケーションツールとしてICTを活用

ICT化の推進・・・伝達の**スピード**や**正確性**が大幅に向上  
その一方で…

- ・会話を苦手とする者の**訓練の場**を失ってしまう
- ・**顔を突き合わせて、目を見て伝える**ことが重要

→ICT化とアナログの**バランス**

## 5.社会に対する情報発信

### ものづくりの魅力を次世代につなげる

- 「けんせつ小町活躍現場見学会」実施  
⇒日建連「女性技能労働者活用のためのアクションプラン」  
小・中学生とその保護者を対象に実施



- 「家族見学会」実施

⇒施主、協力会社、戸田建設職員(内勤を含む)など  
さまざまな現場関係者の家族を招き現場見学を実施



## 5. 社会に対する情報発信

100点満点の笑顔！

内装塗装体験ではクロス・ペンキ・お絵かきコーナーを用意しました

柄を上手に合わせて

夢はクレーン操縦士！

一番人気のフォークリフト見学会でも大活躍です

壁紙張り体験

クレーン試乗体験

頭をぶつけないように…

どこどなく緊張した面持ち

免震階大公開

溶接キ

防炎シート

スリッパ防具を装着！

いつだって安全が第一です

新感覚！

テレビ中継しています

所長が一番泣きました

職人さんの家族へのメッセージアオでは感動の涙も…照れながら撮った甲斐がありました

＜現場見学会の目的＞

- 次世代を担う子供たちに**建設業の魅力**を肌で感じ取ってもらう。
- 施主とその家族を招待することで、**建設業への不信感を安心へと変える。**
- 若手職員・作業員の家族を招待することで、**親の職場を知ってもらい、家族の理解を得る。**

## 5. 社会に対する情報発信

ものづくりの魅力を次世代につなげる

→ 広報誌に活動を掲載

Ace Vol.54 日本建設業連合会



建設現場、日本建設業連合会主催の「Girls+SITE」開催レポート。現場で働く女性たちと、子どもたちとの交流の様子。



**ものづくりの楽しさ**  
 八月十八日、土木の歴史の地、東京の丸の内線沿いに建設現場が広がっています。建設現場には、多くの職人が汗を流して、建物を建てています。その中でも、女性たちの活躍が注目を集めています。彼女たちは、現場で働く女性たちと、子どもたちとの交流を通じて、建設現場の魅力を伝える活動を行っています。この活動は、子どもたちに建設現場の魅力を伝えるだけでなく、女性たちの活躍を伝えることも目的としています。現場で働く女性たちは、子どもたちに「憧れ」を抱かせることで、建設業界への関心を高めることを目指しています。この活動を通じて、建設業界の魅力を伝えるだけでなく、女性たちの活躍を伝えることも目的としています。現場で働く女性たちは、子どもたちに「憧れ」を抱かせることで、建設業界への関心を高めることを目指しています。



林 杏子さん



天笠まやさん

建設の現場にもっと女性が入職して、くれることを願っている。「これから仕上げ段階になると女性技術者の数も増えてくるでしょう。同志が増えればチームなどでこの活動も活発になって、女性が働きやすい職場づくりをさらに進めることができると思う。楽しみです」と顔をほころばせた。

本来の日常業務をこなしながらの見学会開催は、小町自身、現場にとっても多少なりとも負担になることも否めない。しかし、今こそ積極的にアピールする時だと信じて取り組んでいる。

# 5.社会に対する情報発信

## ものづくりの魅力を次世代につなげる

### → 広報誌に活動を掲載

on your mark 東京建設業協会

「オン・ユア・マーク」建設業への就職を考えているあなたへ

THE ASSOCIATED GENERAL CONTRACTORS OF TOKYO

**熱い現場は**

建設現場の魅力を、オモンロイとにたく現場はオモンロイ未来を築き社会を支える現場を支える若手社員の日々100人に聞きました私の駆け出し時代「おもてん」2020年東京五輪都市再開発プロジェクト建設業の近未来ゼネコの職種一覧

建設現場の魅力を、オモンロイとにたく現場はオモンロイ未来を築き社会を支える現場を支える若手社員の日々100人に聞きました私の駆け出し時代「おもてん」2020年東京五輪都市再開発プロジェクト建設業の近未来ゼネコの職種一覧

建設業で働く100人

安全で高品質な建物を世界中に残したい

大滝 麗理 建設士 2014年入社

私は学生時代の頃から、家と仕事の間を往復して来た。その中で、建設現場の魅力を学びたいという思いが、入社を決めた理由の一つ。入社後は、現場での経験を積み、スキルを磨いていく。安全な現場づくりには、自分自身が安全意識を持って働くことが大切。現場では、日々新しいことに取り組むことが多く、大変ですが、やりがいもたくさんあります。現場で働くことは、社会を支えることに貢献していると感じています。

## 魅力ある建設業にするためには

- 1.改善活動や教育によって  
**働きたい・働きたくなる環境**にする
- 2.教わる側だけでなく、**教える側の意識改革**
- 3.**手作り産業の魅力**を伝えていく
- 4.ICTに頼り過ぎず、まずは**自ら声をかける**
- 5.建設業の**魅力を発信**していく

# 現場を好きになる

魅力ある建設業にするためには

人がつくる。人でつくる。



2016年11月12日

戸田建設株式会社 木村 匡

一般社団法人 日本建設業連合会